

高等学校 令和8年度（2学年用）教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

教科担当者：（1・4組：梅原 2・6・7組：指田 3・5組：馬場）

使用教科書：（桐原書店「探求 論理国語」（212桐原 論国713））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書・読						
1学期	<p>（知）のコミュニケーションへ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んで、筆者のものの見方や感じ方を理解する。</li> <li>筆者の言う「多様性を認める」ことについて、自らの経験に照らしながら考察を深める。</li> </ul> <p>評論Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>具体例が示しているものを丁寧に読み取り、筆者の主張を理解する。</li> <li>ヒトの「認知的共感」が社会にもたらす意義について、自分の考えをまとめる。</li> <li>論理展開が明確な評論文の読解を通して、論理展開を丁寧にたどる姿勢と力を養う。</li> <li>「ともに生きる」ことについて、自分自身のあり方も踏まえて理解を深める。</li> </ul>	<p>1 （知）のコミュニケーションへ</p> <p>気持ちよさという罪 村田沙耶香 評論Ⅰ チンパンジーは「おせっかい」をしない 長谷川真理子 いのちは誰のものか？ 鷺田清一</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコンテンツ等の活用</p>	○	○	<p>【知技】</p> <p>論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、積極的に活用している。情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について十分に理解し、さまざまな場面で応用して使っている。</p> <p>【思判表】</p> <p>評論という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を正確に把握している。文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深め再構成している。</p> <p>【主】</p> <p>本文内容の正しい理解や周囲の意見などを踏まえて、内容について多角的に考え、自分の考えをわかりやすくまとめるようとしている。また、本文の内容を踏まえて話し合い、自分の考えを深めるとともに話し合いを経て、考えたことを的確にまとめようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>評論 解析A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>話題、論旨の展開を把握し、筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>指示表現が指す内容を明らかにすることで、本文内容を的確に捉える。</li> </ul> <p>評論Ⅱ</p>	<p>科学と市民 池内了 集落の創造 藤井明 「もどかしさ」の融合 佐佐木幸綱 「可能性」としての貨幣 西部忠 動物の信号と人間の言語 大庭健 行動としての話し言葉 竹内敏晴</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコンテンツ等の活用</p>	○		<p>【知技】</p> <p>文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について十分に理解し、工夫を凝らして活用している。言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを十分に理解し、その知識を活用している。</p> <p>【思判表】</p> <p>内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を正確に把握している。書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を多角的に深めている。</p> <p>【主】</p> <p>本文内容の正しい理解を踏まえて、内容について筆者の主要な見解をわかりやすく丁寧にまとめようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>体験と思索</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の体験をもとにした文章を読んで、筆者の思索の推移をたどる。</li> <li>平凡な日々の積み重ねの行為を気高いという、筆者の主張について理解したうえで、自分の理解を深める。</li> </ul> <p>「書く」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>現代に求められる「書く」「読む」力について理解を深める。</li> <li>「価値のある情報発信」について考える。</li> </ul>	<p>カフェの開店準備 小池昌代 世界の見え方を変える 宇野野寛</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコンテンツ等の活用</p>		○	<p>【知技】</p> <p>筋道を立てて考えることを通して、必要な情報を関連付けて、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深め、積極的に活用している。</p> <p>【思判表】</p> <p>書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を多角的に深めている。</p> <p>私たちの生と日常の関係について、多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深め、再構成している。</p> <p>【主】</p> <p>本文の内容を踏まえて「現在という一点に、自分を投げ出した」自身の経験について話し合い、その意味することについて自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。</p> <p>本文の内容を踏まえて「価値の転倒」について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。</p>	○	○		11
定期考査					○	○		2	
<p>評論Ⅲ／（知）の深化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>二項対立による比較対照に着目し、評論の読み方を習得する。</li> <li>「自然破壊」と「自然保護」、その二つの関連性などについての理解を深める。</li> <li>これからの時代における「人と自然をつなぐ」ことについて、自分自身の考えを深める。</li> </ul>	<p>イスタム感覚 藤原新也 木を伐る人／植える人 赤坂憲雄 なめとこ山の熊 宮沢賢治</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコンテンツ等の活用</p>	○		<p>【知技】</p> <p>論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、自らの主張に積極的に取り入れている。</p> <p>筋道を立てて考えることを通して、必要な情報を関連付けて、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【思判表】</p> <p>主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して、内容を正しく解釈し、考察している。</p> <p>新しい人と自然をつなぐモラルについて、多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深め再構成している。</p> <p>設定した題材に関する複数の文章や資料を基に、必要な情報を適切に関連付けて、自分の考えを広げたり深めたりし、発展させている。</p> <p>【主】</p> <p>ニッポン人は今、軌範や律という人間が生きていくうえで不可欠な超自我的なものを失って、右往左往している」という筆者の考えについて話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。</p> <p>本文内容の正しい理解を踏まえて、「知恵や技術の世界観」が近代の訪れとともに失われていった具体例についてのグループ内の調べ学習に積極的に参加し、レポートにわかりやすく丁寧にまとめようとしている。</p>	○	○	○	8	

2 学 期	<p>評論解析B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の基本的な読み方を習得する。</li> <li>・本文理解に欠かせないキーフレーズを見つけ、内容を的確に理解する。</li> <li>・具体例の働きを理解して、論旨や筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>・本文中の対比関係に注目して、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>・接続表現から文脈を捉え、論理展開を把握する。</li> <li>・論理構造を読み解き、話題に対する筆者の見解やその根拠をつかむ。</li> <li>・本文中の対比関係に注目して、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>・「芸術」と「科学」のもつ魔術性について理解を深める。</li> <li>・「ロボットの心」についての研究が、「心とは何か」という哲学的な問題に直結するという筆者の主要な見解を理解する。</li> <li>・「そもそも心とは何か」について、自分なりの考えをまとめる。</li> </ul>	<p>「物語」としての伝統 西江雅之 「資本」の出現 大澤真幸 博物館というメディア 村田麻里子 現実・相貌・物語 野矢茂樹 芸術も科学も「別世界」を見せる 岡田暁生 ロボットは心を持つか 黒崎政男</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコン テンツ等の活用</p>			<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>6</p>
	<p>評論IV</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の読み方を習得する。</li> <li>・本文中の対比関係に注目して、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。</li> <li>・「芸術」と「科学」のもつ魔術性について理解を深める。</li> <li>・「ロボットの心」についての研究が、「心とは何か」という哲学的な問題に直結するという筆者の主要な見解を理解する。</li> <li>・「そもそも心とは何か」について、自分なりの考えをまとめる。</li> <li>・対比構造に注意して、筆者の主張を的確に捉える。</li> <li>・「成熟した大人」になるために、私たち人間はどうすればよいのか、話し合ったうえで、自分の考えをまとめる。</li> <li>文・学においてのみ「見えぬものを見る」ことが可能になるという筆者の主張を理解する。</li> <li>・文学における「境界」の意味について思索を深める。</li> </ul>	<p>ドローン兵器とSNS 大山顕 もしも宇宙に行くのなら 髯高次郎 見えぬものを見るということ 浅田次郎</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコン テンツ等の活用</p>			<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>12</p>
定期考査					<p>○</p> <p>○</p>	<p>2</p>
3 学 期	<p>評論V</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評論の読み方を習得する。</li> <li>・共同体の発展と暴力との関係性を認識する。</li> <li>・筆者の主張を読み取り、戦争や暴力を抑止する手段を考える。</li> <li>長文の評論を読み、二項対立を基本とした論構成を理解する。</li> <li>・「民主主義」「自由」「近代化」など、普遍的なテーマへの理解を深める。</li> <li>・日本の近代化の特徴とその問題点を論じた内容を、現代の課題として捉え直す。</li> </ul>	<p>暴力はどこからきたか 山極寿一 「である」ことと「する」こと 丸山真男</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコン テンツ等の活用</p>			<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>10</p>
	<p>実社会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実用的な文章の基本的な読み方を習得する。</li> <li>・実際に「議事録」を作成したり、規約の内容を読み取ることを通して、情報の重要度や正確な読み取り方を身につける。</li> <li>・実用的な文章の基本的な読み方を習得する。</li> <li>・実際に「ゲームのルール」を作成することを通して、さまざまな観点から概要を把握する力と、誤解されないようわかりやすい表現方法を身につける。</li> <li>・限られたスペースの中で、伝えたい情報を整理し、正確に伝える文章の書き方を身につける。</li> <li>・レイアウトを工夫し、読み手を引き付ける紹介文の作成の仕方を身につける。</li> </ul>	<p>実用的な文章1・2・3・4</p> <p>その他 国語辞典、タブレット端末、デジタルコン テンツ等の活用</p>			<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>5</p>
定期考査					<p>○</p> <p>○</p>	<p>1</p>
						<p>合計</p> <p>70</p>